

デイサービスはお勧め

1/17(土) 32 名参加

会場: クリニックふれあい早稲田

たくさんの方が参加されましたが、ほとんどの方が会員外(会員 5 名)でした。

初めに、大場先生が大倉の介護日誌「病んでもパートナー」を紹介しながら、アルツハイマー病が、どのように進行していくのかを話されました。

その後自己紹介。デイサービスに行くのをとても楽しみにしているという方が、何人もいました。大場先生は「デイサービスなどの利用は、家族が楽になるだけでなく、ご本人のためにもなるので、利用を勧めたい」とおっしゃいました。

ご自身が 79 歳で、76 歳の妻を 6 年間介護している方は、「妻の排泄の失敗に途方にくれている」と、しかもご自身も胃がんの手術を受けたばかりということでした。

これに対して「一人では大変なので、ケアマネージャーに相談して、ヘルパーの助けを借りるとか、ショートステイの利用も考えてはどうか」とアドバイスがありました。

ご夫婦で参加された方は、ご主人の母親が認知症になり同居を始めた。妻は「脳梗塞など病気があり体もきついでイライラし、つい母親に辛く当たってしまう」、ご主人は、「嫁・姑の板ばさみで辛い」と涙ぐんでいました。

アドバイスは、「よいお嫁さんになろうとがんばらないで」とありました。

(大倉)